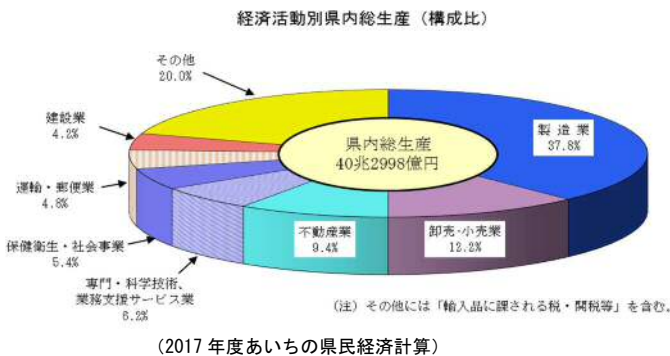


6 あいちの産業

愛知県は製造業日本一



産業別では、第三次産業（卸売・小売業等）の割合が過半数、第二次産業（製造業等）の割合が約4割を占めています。全国に比べ、製造業の構成比が極めて高いところが特徴です。



工業

本県は全国有数の工業県で、製造品出荷額等は48兆6,435億円（2018年）と42年連続全国第1位です（従業者4人以上の事業所）。



貿易

2018年の県内貿易港4港（名古屋港、衣浦港、三河港及び中部国際空港）における輸出額は約16兆4千億円（全国割合20.1%）、輸入額は約7兆5千億円（同9.0%）、差引額約8兆9千億円の輸出超過でした。

輸出額、輸入額、輸出超過額ともに前年と比べて増加しました。

（財務省貿易統計資料等を基に（公財）あいち産業振興機構まとめ）



商業

商業合計では、事業所数・従業者数・年間商品販売額ともに、東京都・大阪府に次いで全国第3位です。

	合計	卸売業	小売業
事業所数	77,110	25,054	52,056
従業者数 (人)	724,971	280,246	444,725
年間商品販売額 (億円)	416,565	331,821	84,744

（総務省・経済産業省「平成28年経済センサス-活動調査 産業別集計（卸売業、小売業）」）

農林水産業

農業産出額は3,115億円（2018年）と全国第8位で、中でも花きは57年連続日本一。木材・木製品出荷額は全国第4位（2017年）です。漁業では、あさり類・くるまえび・あゆ（養殖）が生産量日本一（2018年）。他にも、くろだい（へだい含む）・がざみ類・しらす・養殖うなぎ・金魚など全国上位を占める魚種が多くあります。

日本一（産出額・生産量等）の農林水産物

<p>■キャベツ</p> 	<p>■しそ(おおば)</p> 	<p>■ふき</p> 	<p>■いちじく</p> 	<p>■きく</p> 	<p>■ばら</p> 	<p>■洋ラン類(鉢)</p> 
<p>■観葉植物</p> 	<p>■シクラメン</p> 	<p>■サボテン類(鉢)</p> 	<p>■名古屋コーチン</p> 	<p>■うずら卵</p> 	<p>■あさり類</p> 	<p>■あゆ(養殖)</p> 

今月のあいちの花

暮らしの中に花を取り入れる「花いっぱい県民運動」の取組として、『今月のあいちの花』を定めています。

<p>4月 アジサイ</p> 	<p>5月 ハナショウブ</p> 	<p>6月 スプレーギク</p> 	<p>7月 ピンポンمام</p> 	<p>8月 グロリオサ</p> 	<p>9月 ケイトウ</p> 
<p>10月 コチョウラン</p> 	<p>11月 シンビジウム</p> 	<p>12月 ポインセチア</p> 	<p>1月 和物</p> 	<p>2月 リーガスペゴニア</p> 	<p>3月 スプレーバラ</p> 

あいちの四季の魚

伊勢湾・三河湾の豊かな海から水揚げされたり、愛知県で養殖生産される様々な魚介類から、季節毎に2種類ずつ選定しています。

春	夏	秋	冬
<p>■アサリ 干潟の恵み 味も漁獲も日本一</p> 	<p>■ウナギ 夏バテ防止の 栄養たっぷり 高い養殖技術 により柔らかく て美味しい</p> 	<p>■ガザミ 別名「ワタリガニ」 漁獲量全国3位 種苗放流によ り資源増大を推進</p> 	<p>■トラフグ 冬の味覚の王様 全国有数の天然トラフグの 産地</p> 
<p>■コウナゴ 徹底した資源 管理で有名 伊勢湾・三河 湾に春を告げ る魚</p> 	<p>■シラス カルシウム豊富 なちりめんじゃ こ 水産エコラベル を取得</p> 	<p>■スズキ 呼び名が変わ る出世魚 全国有数の漁 獲量</p> 	<p>■ノリ 伊勢湾・三河湾 の冬の風物詩 風味豊かで美 味しい</p> 